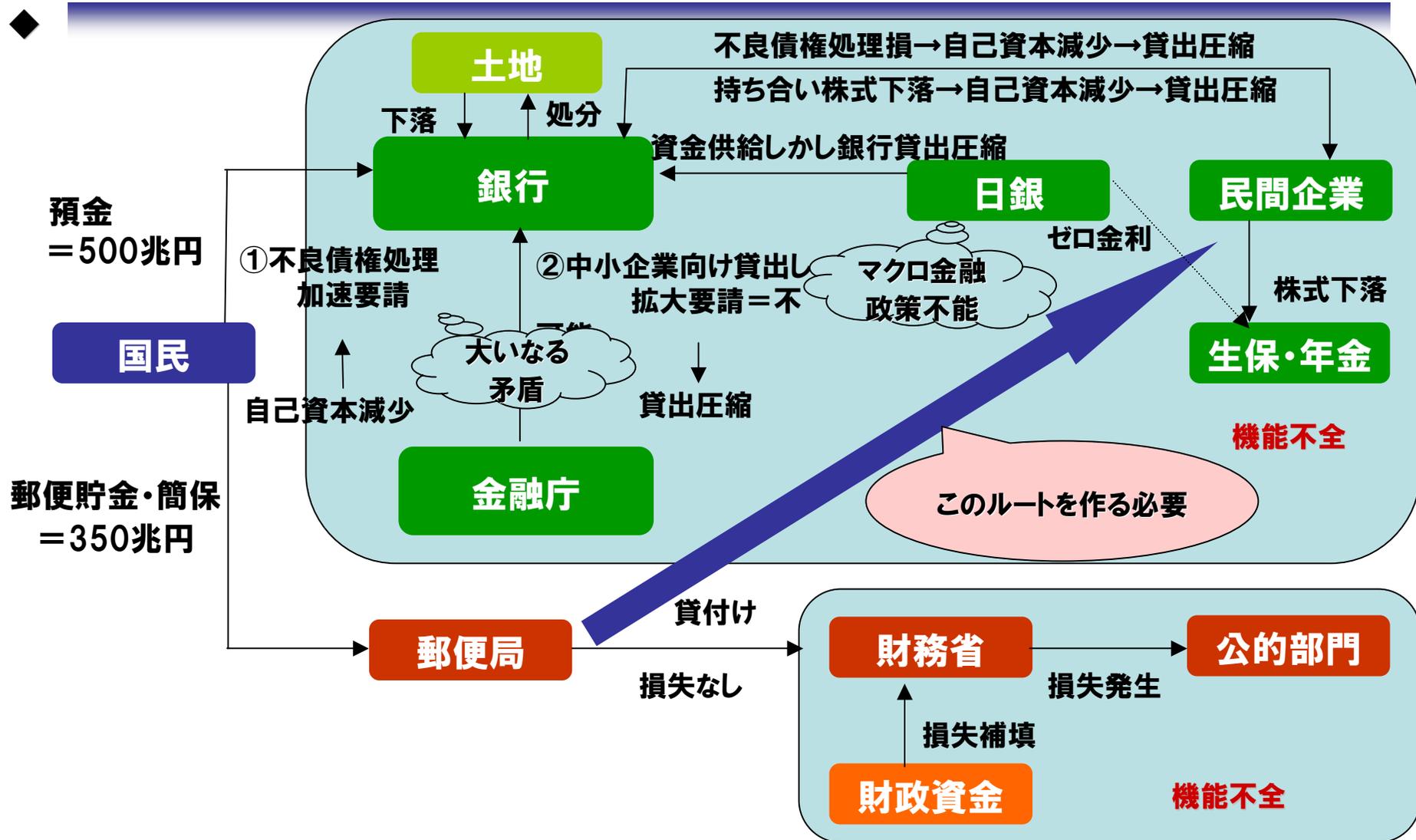
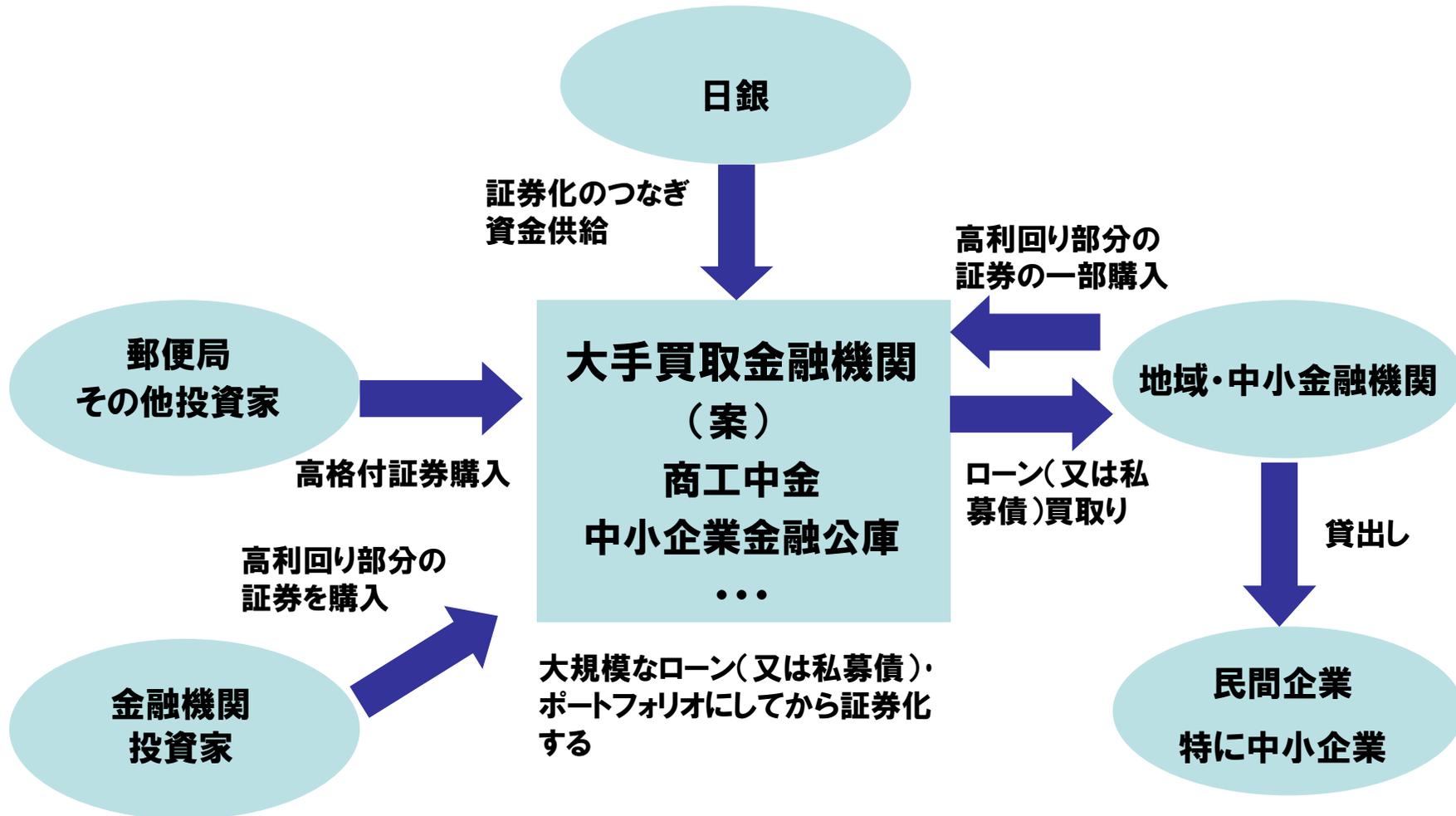


日本金融再生論

郵政資金が金融の救世主になる



証券化のしくみ



金融問題の考え方

小泉政権は金融の2大政策課題の両方にきちんと対応できていない

① 銀行セクターの経営再建 ② 中小企業の活性化

中小企業



① 中小企業活性化の視点に欠けている。

- 不良債権処理の副作用で中小企業に資金が回らない

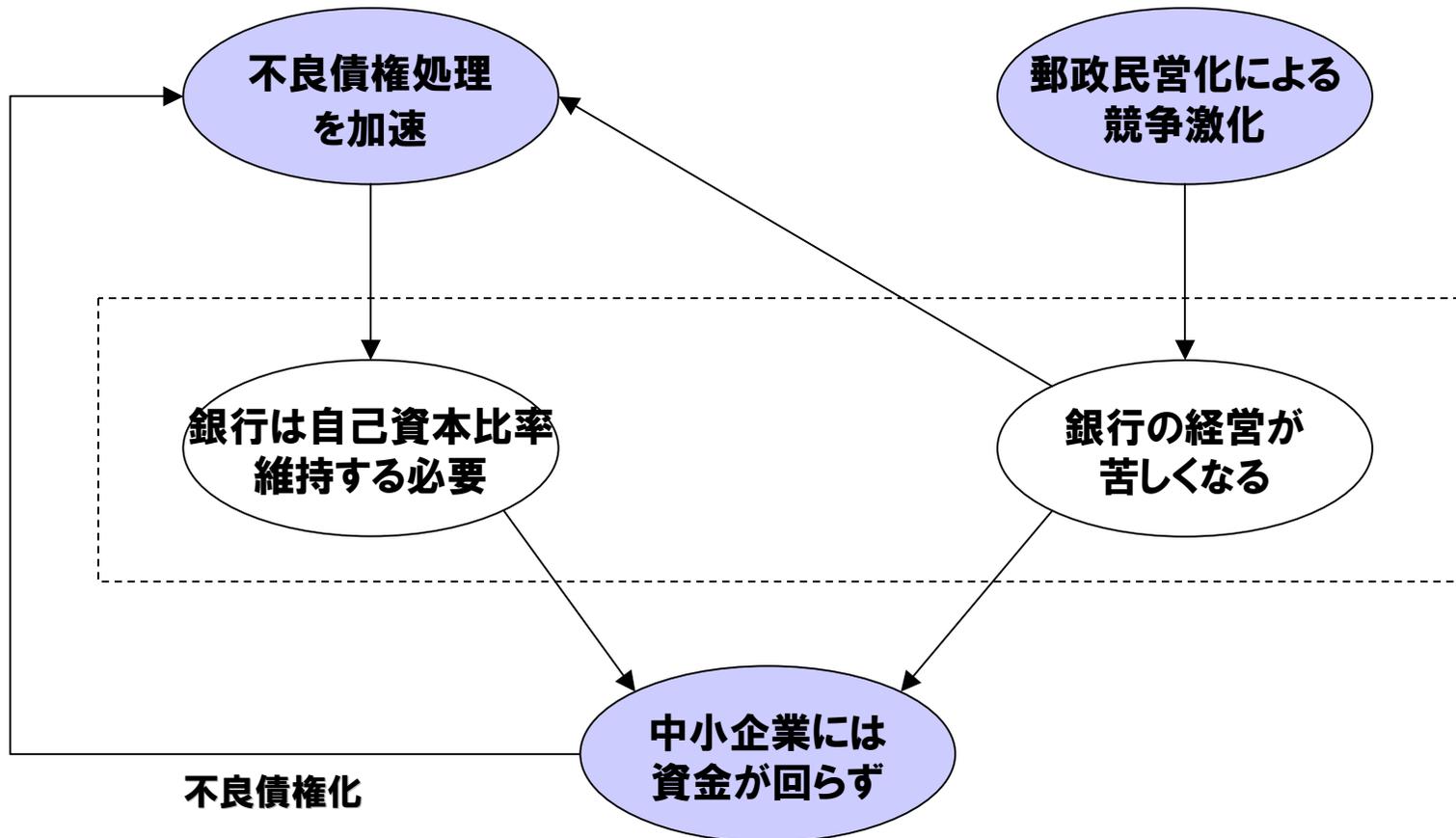


銀行

② 対銀行政策でも矛盾している。

- 銀行の立ち直りが遅れ、銀行国営化の可能性が高まる一方で・・・
- 郵政民営化による競争激化で更に銀行経営が圧迫されるリスク
- さらに収益向上の要請から、民営化会社・銀行双方に不良貸出しのリスクが高まり、損失発生の可能性が膨らむ

小泉内閣の金融政策は 底辺の中小企業を直撃する構造



「郵政」は民営化ではなくて「証券化」

